



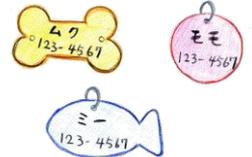
犬と楽しく暮らすために・・・



鑑札・狂犬病予防注射済票、名札等を必ずつけましょう。

犬の登録と毎年の狂犬病予防注射を実施し、犬には鑑札・狂犬病予防注射済票とともに必ず名札等をつけましょう。

犬がいなくなった場合には、すぐに最寄りの動物愛護センター及び警察に届けましょう。



避妊・去勢手術を受けましょう。

避妊・去勢手術には、繁殖防止以外にも性ホルモンに起因する病気等を予防する効果があり、早期の実施により、その効果はさらに高くなると言われています。

必ず動物病院で不妊手術を受けましょう。

<性ホルモンに起因する病気等>

♂：精巣腫瘍、前立腺肥大、
攻撃行動（吠える、うなる、咬む）

♀：卵巣腫瘍、子宮蓄膿症、乳腺腫瘍 等



必ずリードをつけましょう。

交通事故や他人への危害防止のため、散歩の際は必ずリードをつけましょう。



糞は必ず持ち帰りましょう。

犬の糞は必ず持ち帰り、尿も水で洗い流す等の配慮が必要です。



犬との良好な関係を築きましょう。

犬の体と心をコントロールするには、日頃からの犬との良好な関係作りが大切です。



犬の健康と安全を確保しましょう。

犬の健康と安全の確保という点からも、屋内飼育は有効です。
屋内飼育の際には、下記の点に注意しましょう！

- ① 穏やかな生活環境
- ② 室内の温度、湿度管理
- ③ 床材の配慮
- ④ 誤飲、落下等による事故防止
- ⑤ タバコや化学物質の影響
- ⑥ 衛生害虫の発生